

HEROES

CHAPTER 47

ヒーロー

Part 1 of 2

ヒーローたちが次々とニューヨーク・シティに集結するなか、能力を持っていないにも関わらずアンドウくんは、なんとか自力でサイラーを阻止しようと無謀にも一人で戦いを挑む。むろん、すぐにサイラーの次なる犠牲者になってしまうところだった。だが、ヒロに助け出される。

するとヒロは親友のアンドウくんを危害の及ばない日本に連れ戻す。しかし、そこも安全とは言いきれる場所ではなかったのだった…。

HEROISM *is* FOUND *in* the HEART

CHRISTOPHER ZATTA *Story* RYAN ODAGAWA *Art* JOHN STARR *Colors* COMICRAFT *Lettering* An ASPEN MLT INC. *Production*

俺は東京に戻った。
ヤマガトで働く生活に戻った。
能力を持つヒロは、真のヒーローになるため、
俺をここに置いていった。

* EDITOR'S NOTE: TRANSLATED FROM JAPANESE.

俺だって“特別”だ。
アメリカで信じられないような冒険をしてきたんだ。
俺だってヒーローになれるはず。そう、
スーパーマンみたいに、会社での俺は仮の姿なんだ。

君の仕事はもうない。
当分の間、ヒロが担当していた
仕事をやらせてもらう。

カイト・ナカムラ。
最高経営責任者。ヒロの父親。おつかない。

ありがとうございます。
でも、ヒロが戻ってきたら、
どうなるんですか？
僕の仕事は？

アンドウ、
橋は、渡る必要に迫られるまで、
渡る必要はない。

橋？ …?? どういう意味だ？

キミコさん！



美しく、そして、手ごわいキミコ。
最高経営責任者の娘。取締役副社長。
…僕の寂しい心のよりどころ。

キミコさん。
僕です、アンドウです。
…ヒロの友達の。

…ああ、
そうだったわね。

覚えてないアツして、さげなく振る舞ってるのか。
わかったよ。それならこっちもクールにいくぞ。
スーパーヒーローみたいだね。



そう、弟さんの話ですけど、
ラスベガスのカジノの
一件をお伝えしなきゃ…

悪いけど、
私、仕事があるの。
あなたも仕事があるでしょ？



ヒーローには
ヒロインが必要なんだ。



アンドウ、
時間のムダだって。
みんなキミコさんを
狙ってるんだぜ？
あり得ないって。

どうかなあ？

まずは、
彼女の鉄壁のガードを崩して、
で、次のハードルは、
お父上の許可だぞ。



わかってないな。
俺は、そこの人間とは
わけが違うんだ。

俺は、アメリカの警察の捜査に
協力したことがあるんだ。
極悪ショーガールを
逮捕したんだぜ。
危険だったけど、それでも
俺の手柄だったんだぜ。

はいはい。



簡単だったら、
やる価値なんてない。

KIMIKO NAKAMURA
EXECUTIVE VICE PRESIDENT

おまえ、スーパーヒーロー
じゃないんだぞ。
現実を見ろって。
名前すら覚えてない
じゃないか。

そこが違うだって。
まあ、見てなよ。

夜...

…真のヒーローが必要とされるとき。

スゲー遅くまで働くんだな。

CH-CHK

来た!

キミコさん!
遅くまで働いてるんですね。
送みましょうか?

…どうも。

アトウ
です。

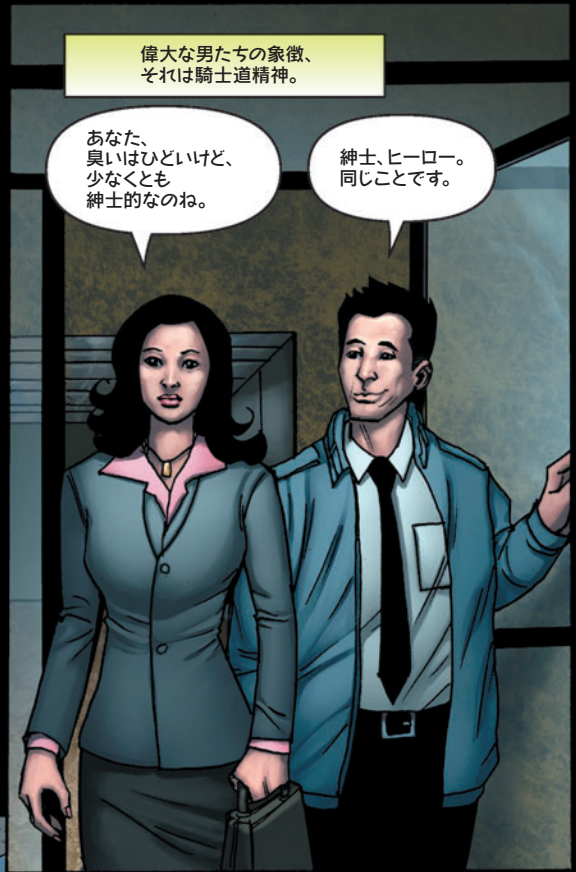
そうね、なら、
送ってくれてもいいわ。

やった! やつぱり本心を隠すために、
クールに振る舞ってるんだ。
それも溶かしてみせる!



ちょっと!
ひどい臭いね!

アメリカで買ってきた
コロンですよ。
"Water from the Toilet" っていう、
女性好みの香りだそうです。



偉大な男たちの象徴、
それは騎士道精神。


あなた、
臭いはひどいけど、
少なくとも
紳士的なのね。

紳士、ヒーロー。
同じことです。

決定的瞬間!
強敵を倒し、勝利を収める。
これもヒーロー伝説には
欠かせない…って…?!

どうしよう…





スーパーパワーがあったら…
今、この時、この瞬間、マジで必要だ。

嫌な予感がするわ。

*No Be
Continued...*